



# イエ～イリ パイプライン

## 家入 時治

いえいり ときはる  
赤穂市議会議員 6期  
・総務文教委員会委員

まじめに こつこつ 一歩ずつ  
**誠実・堅実・着実**

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲5丁目45-2 電話 090-4560-5427

### 【2～3月の市政・議会の主な動き】 赤穂市民病院の赤字を補う赤穂市一般会計の負債増48億円!?

#### 1. 極めて、極めて、極めて厳しい財政状況に!

2/20(金)令和8年第1回定例議会が開会しました。令和8年度予算編成方針における重点留意事項(R7年11月4日発出)には、赤穂市民病院の近年の累積赤字の増嵩や資金繰りの悪化により、一般会計から多額の繰り入れを行っており、現行の経営形態を存続させることは、赤穂市の深刻な財政危機に陥る可能性があることから、経営改善を見込み、赤穂市民病院を指定管理者制度の導入により赤穂中央病院へ移行することになりました。

また、一般会計は、歳出の徹底した経費削減が不可欠であり、ふるさと納税制度の活用強化や企業版ふるさと納税の推進、ネーミングライツの活用、創意工夫による財源確保、国・県の補助金・交付金の獲得など多角的な財源確保を展開するとしています。(上写真は本会議の一般質問)



#### (1) 市長の責任追及／総務文教委員会(3/13)

議案第28号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について等を審査

##### 【主な質疑内容】

私は市長に対し、「市民病院の経営形態の見直し判断が遅れたことにより、令和6年度～8年度の累積赤字が増嵩した。責任の取り方が、給与の20%カットでは示しがつかない!」

「市長は令和2年に市内の市民病院あり方検討委員会を設置し検討したが、現行の経営形態を続けると判断した。令和3年には、有識者による市民病院あり方検討委員会を設置するも、途中で名誉院長に反対され断念した。この時に市長が名誉院長に説明・説得し経営形態を見直せば、令和6年度から指定管理者制度の導入ができたはずだ。」

市長の答弁は「名誉院長の反対の話は知らない!市

長に就任する前の市民病院第2期構想も負債増嵩の要因の一つ」と責任を回避する答弁!

私は、「令和9年1月の市長の退職金について、満額(約1700万円)支払う条令となっているが、給料減額と退職金の見直しをして、任期満了で引退するのがけじめではないか?」。

市長は、「引退の話は意見として聞いておく。」「給料と退職金はしかるべき時期に考えたい」との答弁でした。

総務文教委員会の採決では、第28号議案は、原案に賛成が3人、反対が2人となった。

#### (2) 3/11(水) 民生生活委員会を傍聴

令和8年度市民病院の赤字拡大についての質疑がありました。

市民病院の累積赤字が市の負担となる令和8年度末の額は、43億円+α(4～5億円)と見込まれていると説明があり、令和7年に市民に説明した39億円よりさらに4億円悪化した内容を予算に盛り込んでいるとし、それ以上に4～5億円悪化する可能性もあるとの説明もありました。

民生生活委員会は、病院事業会計は賛成するも、市民に説明した39億円の負債額に収めるよう付帯決議とすることを決定しました。

#### 2. 本会議における議案の採決

3/24(火) 定例議会最終日、令和8年度一般会計予算、他各議案への反対討論、賛成討論、特に第28号議案は反対討論に私を含めて4人が登壇しました。

採決の結果は、第28号議案は、賛成12人、反対4人で可決されました。

他の令和8年度一般会計予算など全議案も可決し、閉会しました。(上写真は討論)



### 【2～3月の主な議員活動】 赤穂野球少年団卒団式、中学校・小学校卒業式、幼稚園修了式等に出席

内容・写真省略

### 【2月の市民相談】 中学校部活の地域移行に対応できる市の体制確立、坂越駅前駐輪場など5件

#### 1. 赤穂市中学校部活の地域移行による課題

議会でも組織体制、改善策を一般質問しました。

A: 令和8年度より、人員を1人追加配置し対応する。

#### 2. JR 坂越駅前の民間駐輪場がなくなる!

A: 4月1日から、坂越駅前東側に赤穂市が駐輪場を確保する予定です。(屋根なし、無料)